



富士宮市立大宮小学校 学校だより

学校教育目標 いい笑顔 輝く瞳 光る汗

令和3年 11月5日発行

令和3年度 11月号

全てのことには意味がある

校長 水村 裕子

10月29日(金)、富士宮市教育委員会指定 研究発表会が行われ、令和元年度からの3年間、「主体的・対話的で深い学びを視点にした授業改善」をテーマに研究した成果として、3年1組(岳麓洞)、6年1組(算数)、6年9組(生活単元)で授業を公開しました。リモート開催でしたが、市内全小学校に配信された映像を御覧になった方からは、大宮小学校の子供たちの学びの素晴らしさを褒めていただくことができました。本校では、この研究発表会を通点として、全児童・全教職員で、今後も子供たちに確かな学力、育みたい資質・能力、そして生きる力を身に付けられるよう努力してまいります。

「校長先生、学校の中に『しずくちゃん』が増えているのはなぜですか？」

特別支援学級のお友達が校長室をたずねてきました。その質問に答えながら、全校児童にも伝える必要性を感じました。そこで、今月のスタート集会では、大宮小学校をさらによりよくするためにとして、子供たちには以下の2つの質問をしました。○の中には何が入るでしょう？

第1問 全てのことには○○がある。

以前からお知らせしているように、本校で身に付けたい資質・能力は8つです。それは、授業だけで育つわけではありません。9年間のゴールを見据え、富士宮第二中学校との関連も意識しながら、教育活動全てにおいて育てていくものです。そのことを意識する必要性を常々感じていました。

職員室前に「歩きます」の看板があります。そこには「協働さん」が貼ってあります。本校では「協働する力」を、「他者との違いを認め合い、協力して互いに課題を解決する力」と定義付けています。職員室前の歩行はかねてよりの課題でした。最近では、走る子供には「歩きます」と、児童や職員が声を掛け合います。他にも、児童用下駄箱の各学級のなかよし宣言にも「協働さん」、給食献立コーナーには「情報君」、イングリッシュコーナーには「対話さん」という具合に、育みたい資質・能力と関連のある掲示物に貼られています。



このように学校における全ての教育活動には目標があり、育てたい資質・能力がある、「しずくちゃんファミリー」が最近増えていることには、こんな意味があったというわけです。というわけで、第1問の答えは、「意味」です。

第2問 注意されたら、○○○○○

「ごめんなさい」…注意されたら、振り返り、謝ることは大切です。でも6文字です。

「ぼくばっか」…これは注意されたことを反省していないので、不正解です。

私の求めた正解は、「ありがとう」です。これは、以前、訪問したある学校の各教室にあった言葉ですが、大人や子供に限らず、誰かに注意する時には勇気がいるものです。そんな時、こんな言葉が返ってきたら気持ちよいと思いました。口には出さないものの、注意してくれた人の言葉を謙虚に受け入れ、言動を直すことが成長につながると考えます。そういう意味で、注意は「宝」であり、大宮小学校の子供たちにも、注意してくださった方に対する「感謝」の念をもってほしいと思います。11月には運動会があります。体育で身に付けた力、資質・能力を発揮し、感謝の気持ちをもって、運動会に臨み、家の方々に成長した姿をお見せしたいと思います。当日は、精一杯がんばる子供たちを見守っていただければ幸いです。

◎ 道徳コーナー ※ 今月は5年生の道徳の様子を紹介します。

今回は「誠実な生き方」という主題のもと、「手品師」という資料で、誠実に生きることのよさについて理解し、明るい心で生活することについて考えました。

(あらすじ)

売れない手品師が、母の帰りを待つ男の子に手品を披露し、明日も来ると約束した。その夜、大劇場の誘いがあったが断り、手品師は男の子との約束を守った。

- ・大劇場に立って、自分の手品を多くの人に見てもらいたい。
- ・男の子は楽しみに待っているだろうな。寂しい気持ちを明るく元気にしたい。



あもう、一日延ばすわけにはいかないのかい。



「大劇場で手品を披露することは夢だったのに、男の子との約束を守ったのはすごい。」「夢の実現も大事だけど、男の子を元気にしてあげたかったと思う。」「手品師にとっては男の子との約束が大切だったんだよ。」などと、少年との約束を守るか、自分の夢のために大劇場へ出演するか、手品師の葛藤を議論し、手品師の生き方について考えを深める姿が見られました。

最後に「自分が手品師だったらどんなことを大切にしますか。」と子供たちに問い掛けました。何人かの子供たちの意見を紹介します。

大切にしたいこと

- ・自分の夢を実現させること。
- ・大劇場で自分の努力してきたことを発揮し、手品を多くの人に楽しんでもらうこと。
- ・自分が本当にしたいことや大切にしたいこと。自分が明るく生活できる方を選択したい。
- ・相手の気持ちや、相手が笑顔になれるようなことを考えたい。
- ・寂しい思いをしている男の子を元気にすること。約束を大切にしたい。

真剣に、そして楽しく活動する大宮の子供たち



4年 国語
校長先生に大宮城のことをインタビューしています。

6年算数
対話しながら考えを確かなものにしていきます。



10/14(木) 100点満点避難訓練

南海トラフ地震を想定し、「おさない、走らない、しゃべらない、もどらない」を守って避難しました。



11/2(火) 笑顔いっぱい通学区遊び

6年生が計画した遊びで、みんなで楽しい時間を過ごしました。

